

様式第1号（第8条関係）

年 月 日

（あて先）高崎市長

申請者 郵便番号
住 所
氏 名
電話番号

高崎市空き家事務所・店舗改修助成金交付申請書

高崎市空き家事務所・店舗改修助成金交付要綱第8条の規定により、助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

対象となる 建物など	空き家所在地	高崎市 ※空き家の所在地番を記入
		<input type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域（開発指導課で要相談） <input type="checkbox"/> その他
	空き家所有者	（氏名） （住所） ※原則として登記簿上の所有者を記入 所有者が死亡している場合は氏名の後に（亡）を記入
	土地所有者	（氏名） （住所） ※原則として登記簿上の所有者を記入 所有者が死亡している場合は氏名の後に（亡）を記入
	空き家化した 時期	昭和・平成・令和 年 月頃から
運営者の名称・所在地	名 称： 所在地： 高崎市	
改修後の用途	事務所・店舗	
改修事業の内容		
改修事業（予定）期間	年 月 日 ～ 年 月 日	
改修事業に要する経費	円（消費税及び地方消費税を含む）	
助成金申請額 （改修事業に要する経費×1/2） ※上限額5,000,000円	円（1,000円未満は切捨て）	
業者の名称・所在地	名 称： 所在地： 高崎市	

添付書類	(申請者全員が必要な書類)			
	<input type="checkbox"/> 1. 空き家化の経緯報告書 <input type="checkbox"/> 2. 事業計画書 (事業内容、資金計画、過去の実績など) <input type="checkbox"/> 3. 市内業者発行の見積書 (支払予定金額が確認できるもの) <input type="checkbox"/> 4. 施工前の写真 (空き家全体、施工箇所各所) <input type="checkbox"/> 5. 空き家の見取り図または平面図 (改修前と後)			
備考	(該当する場合のみ必要な書類)			
	<input type="checkbox"/> 6. 空き家化の経緯報告書の内容を証明する書類 (ガス・電気のいずれかの廃止を証明する書類、施設等の入所証明書など) <input type="checkbox"/> 7. 賃貸借契約書または使用貸借契約書 (運営者の自己所有でない場合) <input type="checkbox"/> 8. 土地・建物所有者の同意書 (契約を伴わない場合) <input type="checkbox"/> 9. 固定資産税納税通知書、固定資産課税台帳の写しなど (未登記家屋の場合) <input type="checkbox"/> 10. 戸籍謄本、法定相続情報一覧図など (所有者が死亡しており、その法定相続人等が申請をする場合) <input type="checkbox"/> 11. 委任状 (代理人が申請手続きを行う場合) <input type="checkbox"/> 12. その他関係資料 ()			
	受付月日	月	日	受付番号
				第 号

【同意事項】 ※チェックを入れてください

- 1. 私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成3年法律第77号) 第2条第6号に規定する暴力団員に該当しません。
- 2. 本申請の対象となる事業及び建物について、他の助成金の交付を受けていません。
- 3. 本申請の対象となる建物及びその敷地とは別の建物及びその敷地について、過去に高崎市空き家緊急総合対策事業のいずれかの助成金の交付を受けていません。
- 4. 本申請の対象となる建物及びその敷地に申請者以外の所有者 (共有者及び他の相続人等を含む。) がいる場合、私が代表として今回の助成金の交付申請及びそれに伴う金銭の受領等一切の手続きを行います。万が一、申請者以外の所有者から異議があった場合は私が責任をもって解決し、市に対して一切の損害を与えません。
- 5. 本申請の審査及びその後の調査のため、市が私の住民基本台帳、課税状況、空き家の水道使用状況等の当該業務に必要な情報について確認することに同意します。
- 6. 本申請の審査及びその後の調査のため、市の職員が建物の敷地に立ち入ることに同意します。
- 7. 本申請の審査、その後の調査 (空き家対策、空き地対策、景観対策等) 及び課税適正化のため、市が関係部署及び委託先に申請内容等の当該業務に必要な情報を提供することに同意します。

私は、高崎市空き家緊急総合対策事業の本助成金の制度内容をすべて確認した上で、本申請書及び添付書類を市へ提出します。(市の審査で、本申請書類に不足書類や制度内容に合わない事項が判明した場合、制度内容に合った書類を確認できるまでは、助成金交付決定ができません。)

申請者 氏名 _____

事業計画書

事業名		実施	年度
事業の目的			
代表者名		従業員数	
資本金		設立年	
本社所在地			
事業の内容及び 実施方法			
事業の実施スケ ジュール			
過去の事業実績			
将来の展望			
付記事項			

年 月 日

(あて先) 高崎市長

申請者

住 所

氏 名

空き家化の経緯報告書

下記住宅の空き家化の経緯について報告いたします。

記

1 住宅所在地

高崎市 町

2 最終居住者（空き家になる前に居住していた人）

3 空き家化の経緯

年月	経緯

チェックを入れてください

- 上記のとおり、___年以上空き家となっており、報告の内容に相違ありません。
- 報告の内容と異なる事実や虚偽等が判明した場合、本助成金の対象とならず、助成金交付決定後、又は助成金支払い後であっても、その決定の取り消しや助成金の返還を求められることがあることを確認しました。

(記入例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 高崎市長

申請者

住 所 高崎市高松町35-1

氏 名 高崎 住男

空き家化の経緯報告書

下記住宅の空き家化の経緯について報告いたします。

記

1 住宅所在地

高崎市 高松町 1番地2

2 最終居住者（空き家になる前に居住していた人）

高崎 スム子

3 空き家化の経緯

年 月	経 緯
平成9年11月	申請者の両親が居住していたが、申請者の父、高崎 住十郎が持病のため死去。
平成15年8月	1人で居住していた申請者の母、高崎 スム子が死去。 申請者である高崎住男が土地と建物を相続しましたが、別に居宅を構えているため居住することはない、今日まで空き家となっています。
	※上記はあくまで記入の一例です。

チェックを入れてください

- 上記のとおり、10年以上空き家となっており、報告の内容に相違ありません。
- 報告の内容と異なる事実や虚偽等が判明した場合、本助成金の対象とならず、助成金交付決定後、又は助成金支払い後であっても、その決定の取り消しや助成金の返還を求められることがあることを確認しました。

同意書

年 月 日

(あて先) 高崎市長

住所

建築物所有者

(法定相続人) 氏名

㊞

住所

土地所有者

(法定相続人) 氏名

㊞

下記の者が、高崎市空き家緊急総合対策の高崎市空き家事務所・店舗改修助成金の交付申請及びそれに伴う金銭の受領等一切についての手続を行い、下記の建築物の改修工事を実施することに同意いたします。万が一、上記以外の所有者から異議があった場合は私が責任をもって解決し、市に対して一切の損害を与えません。

また、この助成金交付申請の審査やその後の調査のため、市が土地所有者の住民基本台帳及び課税状況等について確認すること及び該当地の立ち入り調査と関係部署や委託先への情報提供についても同意します。

記

住所

申請者

氏名

改修工事をしようとする建築物の所在地

高崎市

